



AIG は AIG 富士生命の株式譲渡を完了

ニューヨーク／東京 - 2017 年 5 月 1 日 - アメリカン・インターナショナル・グループ・インク (ニューヨーク証券取引所銘柄:AIG) は、AIG 富士生命保険株式会社 (以下、「AIG 富士生命」) の全株式のパシフィック・センチュリー・グループの保険事業部門である FWD グループ (以下、「FWD」) への譲渡が 4 月 30 日に完了したことを発表しました。本取引は昨年 11 月に公表したものです。

本株式譲渡の完了に伴い、AIG 富士生命は FWD の完全子会社*となります。AIG 富士生命は関係当局の認可等を伴う新社名への変更が完了するまで、現在の社名で営業します。

AIG 富士生命の親会社の変更に伴う、同社の既存の保険契約の内容への影響はありません。本取引における合意に基づき、日本の AIG グループ各社は引き続き AIG 富士生命の生命保険商品の販売を継続します。AIG は今後も FWD と連携して、FWD の日本国内での生命保険事業の発展に向けた取り組みをサポートしていきます。

本取引が、国内の外資系損害保険会社の中で最大規模であり、かつ日本で幅広く展開している AIG の損害保険事業に与える影響はありません。AIG は 1946 年から日本で保険事業を行っており、AIG のグローバルでの損害保険事業の国別の正味収入保険料において、日本市場は企業向けで世界第 3 位、個人向けで世界最大の規模になっています。

AIG は富士火災海上保険株式会社と AIU 損害保険株式会社、及びアメリカンホーム医療・損害保険株式会社を通じて、引き続き日本の損害保険市場に経営資源を集中していきます。

*AIG 富士生命は、FWD の完全子会社となり、AIG との資本関係はなくなります。

AIG グループは、世界の保険業界のリーダーであり、80 以上の国や地域で顧客にサービスを提供しています。1919 年に創業し、現在では、損害保険、生命保険、リタイアメント商品およびその他の金融サービスを幅広く提供しています。AIG グループの商品・サービスを通じた多岐にわたるサポートは、法人および個人のお客様の資産を守り、リスクマネジメントおよび確かなリタイアメント・セキュリティをお届けします。持株会社 AIG, Inc. はニューヨークおよび東京の各証券取引所に上場しています。詳細は、ウェブサイト www.AIG.com をご覧ください。

本プレスリリースには、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は過去の事実ではなく、将来の事象に関する AIG の見解のみを表しており、その多くは性質上、本質的に不確実なものであり AIG に制御可能な範疇を超えています。実際の結果は、これらの記述によって示唆される予想される結果と(場合によっては大きく)異なる可能性があります。実際の結果がかかる将来の見通しと(場合によっては大きく)異なる要因は、1934 年証券取引所法に基づき、AIG が定期的に米国証券取引委員会に対して提出する書類に記載されます。